

[特集]

下肢静脈エコーの 基本と実践テクニック

April
2026 Vol.54 No.4

4

1. まずはここから！
下肢静脈の解剖をおさえよう
高井洋次（藤田医大病院）
2. “血管が追えない”を解決する
描出テクニック
山本哲也（埼玉医大国際医療センター）
3. 深部静脈血栓症（DVT）
 - 1) 検査に臨むうえで知っておきたい診断と治療
一経過観察も含めて
西上和宏（御幸病院）
 - 2) 超音波検査の進め方、レポート作成の肝
小谷敦志（近大奈良病院）
4. 下肢静脈瘤
 - 1) 検査に臨むうえで知っておきたい診断と治療
一経過観察も含めて
広川雅之（お茶の水血管外科クリニック）
 - 2) 超音波検査の進め方、レポート作成の肝
吉岡明治（天理よろづ相談所病院）

同時掲載コーナー“特集とあわせて読みたい”
『2025年改訂版 肺血栓症・深部静脈血栓症および
肺高血圧症に関するガイドライン』のおもな変更点
山田典一（桑名市総合医療センター）

項目や執筆者は予告なく変更となる場合があります。

(月刊) Medical Technology

Vol. 54 No. 3 (3月号) 2026年3月15日発行
定価 1,980円（本体 1,800円＋税 10%）

編集発行人 白石 泰夫

発行所 医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10

電話 編集 (03) 5395-7621 販売 (03) 5395-7616

郵便振替口座 00190-5-13816

印刷所・三報社印刷株式会社 製本所・榎本製本株式会社

【本誌の購読について】

●定期購読のおすすめ

- ・最寄りの書店に「定期購読」をお申し込みください。
欠号のおそれがなく、確実に求めいただけます。
- ・便利な前金一括払いでの年間購読もおすすめします。
前金一括払いの購入の場合は下記の方法でお申し込みください。
- (1) 小社特約店（書店）へお申し込みください。
特約店一覧 <https://www.ishiyaku.co.jp/tokuyaku.aspx>
- (2) 富士山マガジサービス (<https://www.fujisan.co.jp>) へお申し込みください。
希望する雑誌名で検索してください。

弊誌 E-mail アドレス: mt@ishiyaku.co.jp弊誌ホームページ・アドレス: www.ishiyaku.co.jp/magazines/mt.html

編集委員

伊藤 仁	元 新渡戸文化短期大学
下澤達雄	国際医療福祉大学
高梨 昇	東海大学医学部付属病院
高橋克典	群馬バース大学
長谷川浩子	千葉大学医学部附属病院
廣井禎之	順天堂大学
松本哲哉	国際医療福祉大学
三井田 孝	順天堂大学
宮地勇人	新渡戸文化短期大学

編集協力スタッフ

浅野尚美	岡山大学病院
太田 惣	北海道社会事業協会余市病院
塩竈和也	藤田医科大学
高橋 修	東京都リハビリテーション病院
中村竜也	京都橋大学
野木岐実子	帝京大学医学部附属病院
三村邦裕	東京医療保健大学
三好雅士	徳島大学病院
横山俊朗	熊本保健科学大学
渡邊亮司	済生会今治病院

編集後記

◆ 1月は三が日の混雑を避け、人波が落ち着いた頃合いを見計らって「遅めの初詣」に行ってきました。武蔵一宮氷川神社の「蛇の池」と、根津神社の「願掛けカヤの木」は、どちらも「巳（へび）」に縁の深い場所です。すでに巳年は過ぎ、タイミングを逸してしまった感がありますが、穏やかな空気のなかでのんびりと参拝できました。

◆ 都内の鳥カフェで、インコやフクロウとふれあってきました。シロハラインコのまりもくんは、安全を確かめるように私の手の甲を何度も念入りに噛んだ後に、腕を伝って肩まで登頂。耳元でこ機嫌そうに、ごによごによと独り言をつぶやいていて微笑ましかったです。（湯本）

◆ 昨年6月頃から舌下免疫療法を始めたので、多少は症状が軽くなるかと期待して花粉シーズンを迎えたのですが、今年もしっかりと発症しています。効果が出るまでの期間には個人差があり、長い人では5年かかることもあるらしいので、気長に治療を続けようと思います。

◆ 近頃友人になった筋トレガールが教えてくれた「物事がうまくいかない時は、筋肉が足りないせいだと考える」という考え方が面白かったので、長年遠ざけていた筋トレを始めようかと思案中です。（川岸）

本誌の複製権・翻訳権・翻案権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）・口述権は、医歯薬出版が保有します。本誌を無断で複製する行為（コピー、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」などの著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。また私的使用に該当する場合であっても、請負業者等の第三者に依頼し上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌をコピーやスキャン等により複製される場合は、

そのつと事前に出版者著作権管理機構

（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail: info@

jcopy.or.jp）の許諾を得てください。